

大好きな越生町をもっと良くするため…

# 越生町子ども議会

届け！ぼくたち・わたしたちのメッセージ

12月12日、越生町役場議場にて「第5回越生町子ども議会」が開催されました。越生小学校・梅園小学校の6年生が議員となり、8人の代表議員が町への要望や提案をし、それに対し町長

や担当課長らが答弁しました。また、「交通安全宣言」の提案説明も行われ、全会一致で可決されました。今月号では、将来を担う子ども議員のメッセージを凝縮して紹介します。

## 交通安全宣言

安全は、自分と相手の命を守るために、大切なものです。私たちは、交通ルールを守り、事故ゼロで安心して笑顔で過ごせるように、ここに宣言します。

- 私たちは、登下校で歩道に広がらず、一列で歩きます。
- 私たちは、放課後の夕焼けチャイムを守って活動します。
- 私たちは、自転車の点検をして、安全に運転をします。
- 私たちは、交通ルールを守り、自分の命もみんなの命も大切にしていきます。

そのために、

- 私たちは、校内でも廊下や階段は右側通行をします。
- 私たちは、交通事故の増える暗くなる前には帰宅します。
- 私たちは、自転車に乗るときはヘルメットをかぶり、交差点では必ず一時停止をします。
- 私たちは、交通ルールを守ることの大切さを伝えていきます。

平成29年12月12日(火)越生町子ども議会

## 「交通安全宣言」 の提案説明



吉澤直希議員（越生小・左）

福田辰我議員（梅園小・右）

越生の子もたちが自分と相手の命を大切に、安全に暮らせるための交通安全宣言を發議します。この宣言には、交通安全についてどのように取り組んでいくかが示してあり、子ども議会で發議することで、みんなが交通安全についてもっと考えるようになると思います。

## 越生の給食

金山結菜議員

(越生小)



**Q** 越生町の学校給食は、全国学校給食甲子園で見事優勝しました。つまり、日本一おいしい学校給食です。この給食を広報おごせに掲載し町民に知ってもらい、さらに町外の人たちへ広めたら有名になると思います。

**A** 越生町の子どもたちにとって、毎日自分たちの食べている給食が、全国学校給食甲子園で評価されたことは喜ばしいことです。これを多くの人に知ってもらうために、広報で紹介するとともに町民を対象にした給食試食会を開催します。みなさんもこれをきっかけに、感謝の気持ちを持って給食の時間を過ごしてください。(教育長)

## 越生町の人口のために

仲 珠鶴議員

(梅園小)



**Q** 越生町がよりよくあるためには、人口を増やすことが大切だと思います。そのためには、パンフレットやチラシで越生町の魅力を伝えたり、他の市町村と交流する機会を増やしたらどうでしょうか。

**A** 町では、町外のイベントに参加してチラシを配布したり特産物を販売したりして、町をPRすることに力を入れています。また、近隣市町と協力してイベントなどを開催し地域交流を深めています。これからもいろいろなイベントに積極的に参加したり、他市町村との交流をしたりする中で、越生町の魅力を伝えていきたいと思っています。(町長)

## 高齢化を活かそう!! 私たちの教育

栗原彩乃議員

(越生小)



**Q** 高齢者と小中学生の交流の場をつくり、一緒に遊んだり、知恵や郷土料理を教えてもらう時間があるとよいと思います。そうすれば、子どもたちは学べ、おばあちゃんやおじいちゃんは楽しみが増えると思います。

**A** おばあちゃんやおじいちゃんから知恵や郷土料理を教わり、子どもたちへ引き継がれていくことは素晴らしいことです。また、子どもたちとふれあうことで、高齢者が元気に長生きすることができることもとてもよい考えです。ご提案のとおり、高齢者と子どもたちの交流の機会を増やすよう努力していきます。(健康福祉課長)

## 外国人も住みやすい町に

坪井千夏議員

(梅園小)



**Q** 越生町の人口を増やすためには、外国人に住民になってもらうことが大切だと考えます。そのためには、外国語のリーフレットを作ったり、相談所で対応できるようにしたらよいと思います。

**A** 越生町では少子高齢化や人口流出により、人口が減少しています。現在、子育て支援に力を入れたり、移住の支援を行ったりしていますが、ご提案のように外国の方にも住んでもらい、活気ある越生町にしていくことも大切です。日本人と外国人が分け隔てなく一緒に暮らしやすい越生町を、みんなで作っていききたいと思います。(企画財政課長)